

1 - 4 北海道周辺の最近の地震活動 (1994年5月～10月)

Recent Seismic Activity in and around Hokkaido (May-October, 1994)

札幌管区気象台

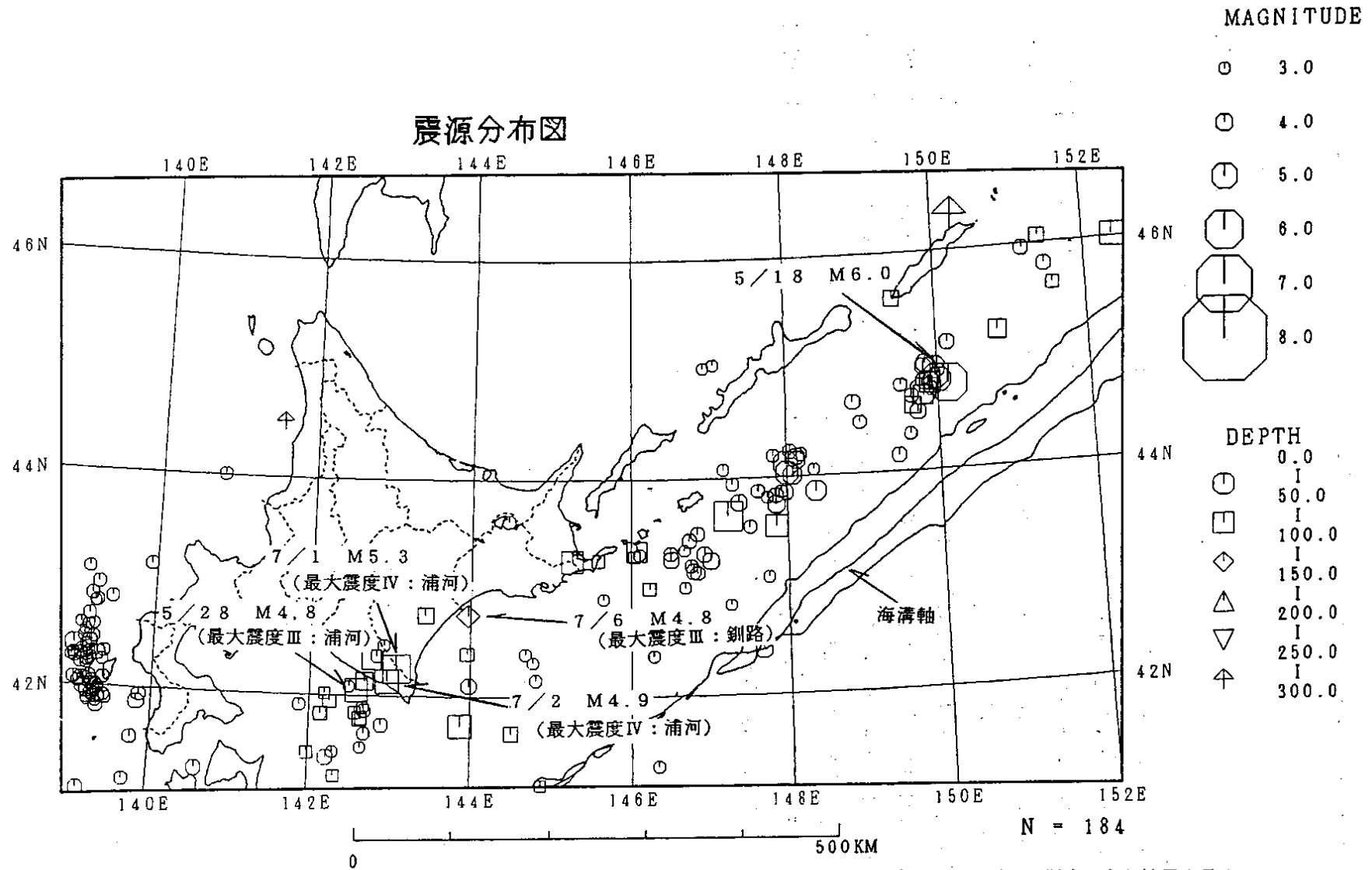
Sapporo District Meteorological Observatory, JMA

1994年5月～7月, 1994年8月～10月の各3ヶ月間の震源分布図を第1図(a)と第1図(b)に示す。以下, これらの期間に発生した主な地震活動を挙げる。

7月には浦河で震度IVの地震が2回発生した。震源は日高山脈(1日, M5.3)と日高支庁東部(2日, M4.9)であった。このほか内陸では, 釧路支庁北部では6月～7月にかけて地震活動がやや活発な時期があった(本巻別項参照)。

8月～10月は全般に地震活動が活発であった。8月25日, 釧路沖のM5.3の地震により釧路で震度IVを観測した。8月31日, 国後島付近でM6.5のやや深い地震が発生し, 釧路で震度Vを観測した。この地震には余震の発生はなかった。また, 8月から9月にかけて千島列島(ウルップ島からエトロフ島にかけての近海)で地震活動が活発となった(本巻別項参照)。

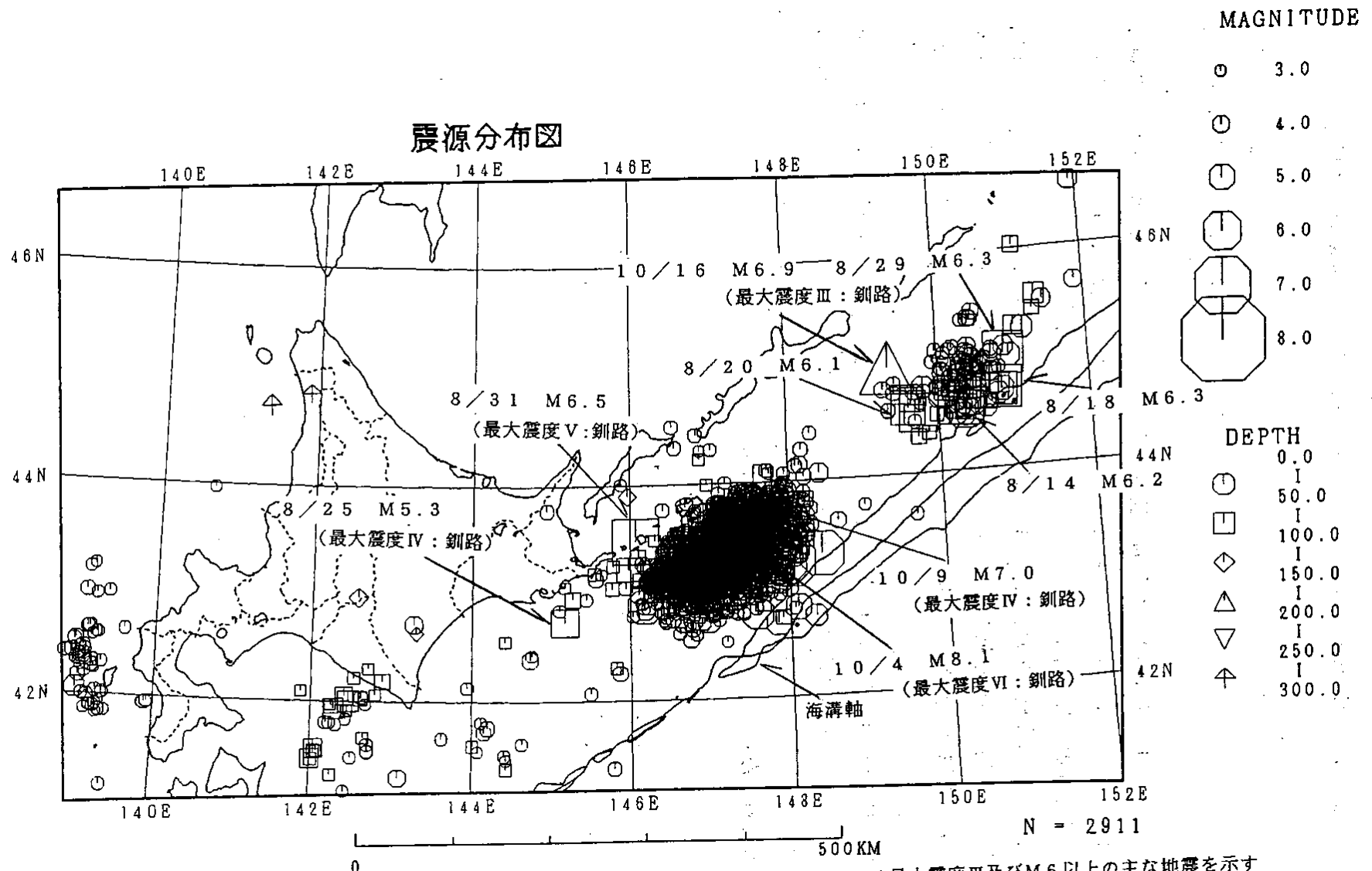
10月4日には22時23分に北海道東方沖を震源とするM8.1の大きな地震が発生した(本巻別項参照)。10月16日には択捉島付近でM6.9のやや深い地震が発生し釧路で震度 を観測した。



1994/5/1 0:0-->1994/7/31 24:0 注: 図中のマークは最大震度Ⅲ及びM6以上の主な地震を示す

第1図 北海道周辺の地震の震央分布: (a)1994年5月~7月 (M 3.0, h 300km)

Fig.1 Epicentral distribution of earthquakes in and around Hokkaido: (a) May-July, 1994 (M 3.0, h 300km).



1994/8/1 0:0-->1994/10/31 24:0

注: 図中のマークは最大震度Ⅲ及びM6以上の主な地震を示す

第1図 つづき(b)1994年8月~10月 (M 3.0, h 300 km)

Fig.1 (Continued) (b)August-October, 1994 (M 3.0, h 300 km).